

宮城県日中友好協会

TEL・FAX 022-274-3811

E-メール jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp

ホームページ <https://miyagi-jcfa.com/>



2月、(如月きさらぎ)梅一輪、一輪ほどの暖かさ、という句が身にしみる季節ですが平和な穏やかな春にしたいですね。

1. 2月の行事予定

日時	行 事 名	場 所
2月1日 (土)	大河原日中友好協会「2025年定期総会・新春の集い」 12時～	和洋亭ぶざん
2月8日 (土)	石巻地区日中友好協会「2025年春節祝賀会」 12時～15時	飛翔閣
2月11日 (火)	青年委員会「元宵節を祝う会」 14時～	東北大学国際交流会館
2月16日 (日)	富谷市日中友好協会「新春の集い」 11時30分～	富ヶ丘公民館
2月21, 22日 (金、土)	仙台市日中友好協会とあわら市日本中国友好協会との 交流(あわら市・紹興市友好都市40周年記念事業)	あわら市
3月1日 (土)	仙台市日中友好協会「定期総会」 10時30分～	宮城自治労会館

2. オンライン交流推進委員会主管の「第3回日本語発表会」について(事務局長 横山 弥生)

オンライン交流推進委員会主管の「第3回日本語発表会」が12月15日(日)午後2時から開催された。当日に向けて、協会会員がLINEやWeChatなどのSNSを使って、日本語表記などについて交流を深めた。宮城県(東北大・仙台大)上海(会社員)西安(西安外国語大学)の計4名の出場者がオンラインで参加。聴衆は約30名。

どの発表も甲乙付け難い、素晴らしいものでしたが、審査の結果、最優秀賞に西安外国語大学の高逸群さん、聴衆賞に仙台大学の馬諾亜さんが選ばれた。

今回初めて、北山の事務所から運営した。場所予約の必要がなく、世界中とつながることができるので、今後も、オンラインでできる活動を考えていきたい。

次に出場者の感想を紹介します。

【高逸群さん】今日のスピーチコンテストで、私は文化交流の力を深く感じました。大変嬉しいです。参加者は流暢な日本語で、日中友好関係に対する考えや個人的な経験を共有し、言語の魅力を展示するだけでなく、両国民間の深い友情も示しました。コンテストでは、各選手が素晴らしいスピーチと日中友好に対する深い理解を示しました。私は言語を学び、文化交流を促進する決意を強化し、将来の日中友好関係の発展に自分の力を貢献できることを望んでいます。

【馬諾亜さん】お疲れ様でした、そして聴衆賞を受賞したこと、ありがとうございます！私も参加できてとても楽しい時間を過ごさせていただきました。素晴らしい発表会を作り上げた皆さんに感謝しています。リアルでお会いできる日を楽しみにしています！賞状や賞品も楽しみにしています。感想としては、発表会全体がとても心温まるもので、参加者一人一人が輝いていたと感じました。今後もこうした機会があればぜひ参加したいと思っています。ありがとうございました！

【陳月さん】今回のスピーチが無事に完成できたのは、添削して頂いたおかげです。本当にありがとうございます。今回のイベントに参加したことで、たくさんの学びと経験を得られただけでなく、久しぶりに日本語を使う機会にも恵まれて、とても嬉しく思っています。もちろん緊張もしましたが、終わった後は達成感を感じました。また機会があればぜひ挑戦したいと思います。その時はぜひまた添削をお願いします。

【胥林婷さん】今回のイベントに参加させていただいたことは大変嬉しく思います。良い経験になりました。原稿を書くために、以前のことを振り返ってみたチャンスでもありました。

3. 女性委員会でお正月の料理教室を開催 (女性委員会 水戸 憲子)

県日中 女性委員会は12月1日 仙台中央市民センター(調理室)に於いて日中友好親善料理教室を開催しました。

今回は寒い冬に向かって身体が温まる「肉まん」と日本のお正月料理の「茶碗蒸し」また「具たくさん中華野菜スープ」等お正月に頂けるランチメニューに挑戦しました。運営委員によるリハーサルを経てレシピを作成、参加者28名はグループごとに和気あいあい協力しあい活気溢れる交流の場となり大成功することが出来ました。



4. 東北3県華僑華人留学生新春聯歡会・仙台春節祭2025

1月10日午後6時30分から、新春聯歡会実行委員会主催、新潟総領事館共催による「東北3県華僑華人留学生新春聯歡会」が国際センターで行われ、2025年の春節を祝いました。これには佐々木会長、水戸理事長等が招かれ出席しました。

崔為磊新潟総領事のあいさつ、孫成華宮城華僑華人連合会理事長、福島、山形県代表のあいさつの後、歓談、余興が行われ、なかでも翌11日の公演の甘肅省歌舞団の舞踊も披露され大きな拍手が送られました。

1月11日午後2時30分から中国の旧正月を祝うと共に宮城県、仙台市と中国の文化交流を深めるため、「仙台春節祭2025」が中国新潟総領事館・主催、河北新報社及び宮城県日中友好協会、華僑華人連合会が共催し、国際センター大ホール(昼、夜の部で2回/2000名)で行われました。

当協会からも200名の会員、家族、友人が招待され、崔為磊新潟総領事の挨拶で始まり「甘肅省歌舞劇院」の敦煌をテーマとする伝統舞踊や民族音楽や古典楽器の素晴らしい演奏など、シルクロードの風情を表現する舞台を楽しみました。また、当会からは甘肅省歌舞団に花束を贈らせて頂きました。

